

JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2025 10

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers Alpine Federation

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24

TEL: 03-3260-6331 FAX: 03-3235-4324

Mail: jwaf@jwaf.jp

発行責任者／川嶋高志 発行年月／2025年10月



秋田駒ヶ岳

- 海外委員会
「2025海外山行オンライン交流集会開催案内」受付開始
- 2026年版カレンダー申し込み受付開始

「紅き大海に浮かぶ岩手山」

紅葉を楽しみに行った初の東北遠征。初めて見る燃える山肌は聞きしに勝る絶景で息を吞んだ。翌日急遽、新幹線で東京から家族を呼び寄せ再度登った。紅葉色の波を纏う秋田駒ヶ岳から奥に浮かぶ岩手山を望んだ、思い出の1枚。

(黒須敦司・カモの会／神奈川)

『インドヒマラヤの日本人未踏の谷を行く』

2025 海外山行オンライン交流集会開催案内

日本勤労者山岳連盟
理 事 長 川嶋 高志
海外委員長 武笠 真次

今年の5月から6月にかけて、インド・ジャムー&カシミールにあるキシトワールヒマラヤの日本人未踏の谷に入った山中芳樹さん（全国連盟海外委員、埼玉県連海外委員長）に、オンラインでトレッキングの報告をしていただきます。

谷の両岸は険しい岩峰が連なっている。その谷へ放牧するためにたくさんの羊、山羊と共に羊飼いの家族達がやってくる。また一方では、流れ出る清流と、今まさに咲き誇りそうな花々が点在し、緑に覆われた伸びやかな山稜が広がる。それらの谷のトレッキングおよび、4月のテロ事件に揺れるカシミール観光の中心地・スリナガルは今、どうなっているのか…。

90 分間のオンライン報告をお楽しみください。



日 時	2025 年 10 月 29 日(水) 19:30 ~ 21:00 (60 分: 報告、30 分: 質疑応答)
内 容	日本人未踏の二つの谷のトレッキング報告
報 告 者	山中 芳樹 氏 (全国連盟海外委員、埼玉県連海外委員長)
参 加 費	無 料
申 込 方 法	全国連盟HPから https://forms.gle/bTEsX2Pz7hdAywtt5
申込締切日	2025 年 10 月 22 日(水)

※10 月 27 日(月)までに URL が届かない場合は事務局までご連絡ください。



▲ 部・局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部 落石による死亡事故発生

8月31日までに届いた事故一報は、56件56名。今月の事故原因は、転倒が30名、体勢7名、転・滑落が7名、虫・動植物が3名、落石が2名、病気が1名、その他が6名。登山形態は、無雪期が39名、登攀が8名、沢登りが8名、訓練が1名。傷病名では、骨折が24名、裂傷が2名、損傷が6名、打撲が5名、咬傷が2名、脱臼が3名、捻挫が3名、その他が11名。年齢では、20代が1名、30代が2名、40代が4名、50代が14名、60代が21名、70代が13名、80代が1名。今月は、死亡事故が2件発生した。北アルプス北穂高岳滝谷クラック尾根に取り付いたパーティーが1ピッチを登攀中、上部からの落石がセカンドのヘルメットに落下と同時に確保者のロープを接断し滑落した事例。岐阜県警がヘリ搬送したが死亡が確認された。さらに北海道の沢を遡行していたパーティー2名が札内川七ノ沢出会付近で発見されヘリ搬送されたが2名共に死亡が確認された。日高山系のカムイエクウチカウシ山へ向かう途中だった。1名が労山会員。状況から2名共に溺死の可能性があると見られる。いずれも詳しい事故報告を待ちたい。上記の事例も含めて登攀と沢登りはそれぞれ8件の事故が発生している。登攀では落石による事例が3件、沢登りでは遡行中に躓きや足を滑らせて転倒する事例が5件発生している。今月は転倒・体勢(転ばないが手を突く・足を捻った)が37件、約7割の事例があった。これは筋力の不足が要因となっていると思われる。日頃より効果的なトレーニング方法の見直しや体力の改善を行い筋力不足の向上させることが必要である。山での歩き方の見直しも含めて転倒事故防止を考えて頂きたい。

(遭難対策部会 石川 昌)

■ 基金運営委員会 落石による賠償請求について

労山加盟の会から劔岳の源次郎尾根で落石を起こしてしまいました。下にいた登山者が15m落下(労山以外の山岳会)「補償はどうしてくれるのか!保険会社と話し合っ

ているのか等々」の相談がありました。登山という行為は落石や滑落等の危険性が潜在している所で活動している事を自覚することである。それは危険を回避する心構えや知識、技術、経験の積み重ねなど総合力を駆使して楽しむのが登山である。この様に常に危険に遭遇する可能性を秘めた登山では上を登る者、下から登る者も細心の注意を払う。上を登る者は落石をしない慎重さ、万が一落石した場合は素早く「ラーク」と大声で伝える。下から登る者は素早く防御の体勢を取る。

登山は危険が潜在するものであり、これを承知の上であるというのが前提で行っていると考えるのが法的な解釈である。しかしながら今日では訴えを起こす例もあり、権利意識も向上しており複雑になっている現状がある。当事者が直接話をするのは望ましくない。弁護士を介して話を進めるのが望ましい。

この所登山活動の活発化に伴い、事故一報の件数も増えている。9月18日現在、死亡事故件数が7件になっている。体調、最近の異常気象に気をつけて事故に遭わない。慎重な行動を望みたい。

(基金運営委員：伊藤正勝)

海外委員会『2025 海外山行オンライン交流集会』開催に向けて(PART 6)

海外委員会は、海外山行報告をZoomで配信する「2025 海外山行オンライン交流集会」を、この10月29日に開催する予定である。今年はインドとパキスタンの間に政情不安があるので、情報提供の意味を含めて、インドヒマラヤのジャンムー・カシミールのトレッキングを取り上げ、報告60分、質疑応答30分での実施を計画している。

実施する内容は『インドヒマラヤの日本人未踏の二つの谷を行く』と題して、兩岸の険しい岩峰と咲き誇る花々の谷のトレッキングの紹介である。

9月の定例委員会では実際のZoom配信を想定して、オンラインの予行演習を行った。その後、細部の修正を行うと共に、参加申込みフォームを再検討し、集計しやすい形に整えた。9月中旬に事務局から各地方連盟宛てに集会開催案内が配信され、参加募集を行う。

(海外委員：五十畑)

8月1日から31日までに届いた事故一覧

no.	発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	7/19	東京	66	女性	日和田山	訓練	転・滑落	子供岩の上部の立木を支点として懸垂下降をしたところ、振られ子供岩から滑落し	右の第10・第11肋骨の骨折
2	7/6	大阪	65	男性	雌阿寒岳	無雪期	虫・動植物	前夜のオンネトーキャンプ場で腰の辺りに違和感有り。ボンマチネシリ登山中に胸の辺りに痛み有り。下山後、午後5時、入浴しようとしてダニ2匹に腰と胸をかまれていることに気づく。ダニ取り器でダニを取り除き、ポイズンリムーバで毒を吸い出す。	ダニ刺され
3	7/12	東京	55	女性	谷川岳	無雪期	転倒	下山開始後、浮き石に乗り膝を捻った。帰宅後、膝の痛みと腫れが出た。	左膝靭帯損傷
4	7/26	東京	61	女性	瑞牆山	登攀	体勢	登山道を瑞牆山荘駐車場まで下山する途中、富士見小屋手前の階段の最後の1段を踏み外して右膝を捻る。転倒はしなかったものの膝に違和感を覚えたが、問題なく自力で下山。帰宅後、膝に痛みと腫れが出てきて受信。	内側半月板損傷
5	7/20	大阪	40	男性	涸沢岳	無雪期	体勢	涸沢カールから北穂高岳で一時休憩をはさみ、涸沢岳まで縦走した後、穂高岳山荘付近で疲労感を感じ休憩していた時に、右膝横に痛みを感じる。下山時にも痛みは増し、サポーターやテーピング、トレッキングポール等を使用してなんとか下山した。	腸脛靭帯炎 (フォクジンタイエ)
6	7/27	道央	55	女性	大平山	無雪期	転倒	下山中、左側が急斜面の谷側の場所で、ぬれた笹ですべって転倒、右手を強打した。	橈骨遠位端骨折・尺骨茎状突起骨折
7	7/9	東京	68	女性	明神ヶ岳 ～金時山	無雪期	虫・動植物	最乗寺から明神ヶ岳に登り矢倉沢峠を回って仙石原に下りてきた。自宅に着いてズボン脱いだところ、右足の脛にマダニが付いていて翌日皮膚科を受診した。	ダニ咬傷
8	7/27	愛知	65	女性	鳳凰三山 ・薬師岳	無雪期	転倒	薬師岳登頂後、青木鉱泉に向けて下山中、急な斜面で足を引っかけ、体の前面から転倒。怪我の状態を確認。自力下山できると判断し下山する。翌日受診。	第4胸椎圧迫骨折、 右手第5中手骨折
9	7/8	東京	70	男性	白馬鍵ヶ岳	無雪期	転倒	猿倉への下山中に登山道で転倒。右脛を打撲。	切り傷
10	7/29	京都	60	女性	鹿島槍ヶ岳	無雪期	転倒	冷池山荘より下山時、登山終了点まで1時間20分の緩やかな下り登山道で滑り尻もちをつく。咄嗟に左手をつき、左手首に強い衝撃を受けた。	骨折
11	7/29	京都	54	女性	爺ヶ岳	無雪期	体勢	冷池山荘より下山時、登山終了点まで2時間20分の緩やかな下り登山道で突然右足を内側にぐねる。そのまま時々右側に多少の痛みを感じながらも歩行可能だったため下山。	右腓骨遠位端骨折
12	8/3	石川	65	男性	御嶽山	無雪期	転倒	浮石で滑って転び、右手をついた際、右手・指を打撲と擦り傷。小指にひびが入った。	右手擦傷・小指第一関節ひび
13	7/27	兵庫	70	男性	薬師岳真川	沢登り	その他	下山途中、4番目堰堤をロープを使い下降時、指が堰堤（コンクリート）とロープに挟まり傷ついた。突き指と判断したが、6日経っても痛み腫れが引かず、病院で診受。	左中指剥離骨折
14	7/23	長崎	57	女性	あまりのおばね	無雪期	転倒	あまりのおばねの下り、1m位の段差で足を踏み外し左脚を捻った形で転倒した。	左脚の靭帯損傷
15	7/26	栃木	65	女性	日光高山	無雪期	転倒	駐車場まで数十メートルの地点で石につまずき転倒し、その際左腕と左顔を殴打し左手を骨折。顔面はアザのみで済んだ。	左橈骨頭骨折
16	7/20	東京	76	男性	諏訪ヶ岳 ・よこやまの道	無雪期	転倒	下り坂で、赤土と根っこにつまずき肩から前方に転倒し、肩を骨折した。	右肩骨折
17	7/21	大阪	36	女性	北穂高岳	無雪期	転倒	涸沢カールから上高地へ下山中、小さな石の上で少しバランスを崩し、足首を捻挫。	剥離骨折（捻挫）
18	8/2	岩手	67	女性	北穂高岳	無雪期	転倒	北穂高岳から涸沢に向かって下山途中、南稜取付付近の岩場でバランスを崩して転倒、肩を負傷。長野県警のヘリで松本市内の病院へ搬送される。	肩の脱臼
19	7/27	神奈川	71	女性	御岳山	無雪期	転倒	木の根っこに足を取られて転倒。その際に岩の隙間に手をつけて、靭帯損傷。	右ひざ靭帯損傷
20	8/3	奈良	68	女性	五色が原	無雪期	転倒	急斜面を下山中に足を乗せた岩が滑り、岩の間に左足が入り転倒。当初は捻挫と思いテーピングをして自力下山し、帰宅後、受診。	左腓骨遠位端骨折
21	7/13	群馬	65	女性	隧ヶ岳	無雪期	転倒	隧ヶ岳から御池登山口に向かって下山する際、転倒し右膝を負傷。そのまま下山したが、痛みが続いたので整形外科を受診。	鷲足炎
22	7/21	群馬	53	男性	榛名山黒岩	登攀	転倒	クライミング下降時に右膝強打	右膝半月板損傷
23	7/18	千葉	67	女性	日光白根山	無雪期	転倒	下山開始後、30分ほど歩いたザレ場で滑り転倒。警察に救助を要請。ロープウェイ山頂駅まで警備隊員合計6名により徒手搬送。救急車で病院に搬送された。	右足首骨折
24	7/20	埼玉	50	女性	小川山	登攀	落石	小川山涸沢エリアでクライミング中、1ピッチ目でリードが落石を起こし、下のビレーヤーの肩にあたった。	肩峰骨折
25	7/20	東京	43	男性	Squamish, The Cheakamus Canyon,	登攀	転倒	SquamishのThe Incredible journey(スポーツ、12a、30m)に取り付いたが、予想以上に難しく、このまま登ると時間がかかると考え、1ピン目の少し下から飛び降りたところ、こぶし大の石に着地し、左足踵を痛める。	
26	7/26	東京	53	男性	石空川北沢	沢登り	落石	一抱え大の石に乗ろうと体重を掛けたら、その石が転がり右足首を挟まれた。	骨折
27	7/21	京都	61	女性	白山	無雪期	転倒	凍っていなかった雪渓を下降する時、2番手を歩いていた事故者が、尻餅をつくように転倒。	尾骨骨折
28	7/23	岡山	75	女性	裏志賀山	無雪期	転倒	下山中、ストックは右に1本持っていた。急坂の段差は30センチ位。右足を下ろした時、石車に乗り左側に体が回転し左側の頬を打撲、たん瘤や出血がかなりあった。同行の看護師2名が対応し、消毒し、止血手当済み。翌々日、病院受診した。	頭部・左額上部・ 脇腹の打撲
29	8/1	岡山	68	男性	槍ヶ岳	登攀	その他	北鎌の朝4時半発 本人の調子上がらず荷物をとるも歩行がおぼつかない9時半の時点で行動不能となり救助を要請した11時に長野県消防ヘリによりピックアップ松本空港にて警察の事情聴取をうけ医療行為必要なしと判断。	疲労
30	8/7	東京	67	女性	赤岳	無雪期	病気	天望荘内において腹痛・下痢発症。	術後腸閉塞

31	7/22	千葉	66	女性	北岳	無雪期	体勢	御池小屋から広河原の下山中、右足を滑らせ、何とかこらえた時に足を痛めた。自力での下山が無理なため、県警と連絡を取り山岳救助隊の3人により、広河原に搬送。救急車で病院に搬送。	右脛腓骨脱臼骨折
32	7/20	福岡	77	男性	宝満山	無雪期	転倒	少し後ろを振り向いた際、石の上に足を置いたようで滑って転倒。	右肩腱が切れた
33	8/1	兵庫	53	女性	六甲山	無雪期	虫・動植物	8/10股関節のリンパの腫れと臀部に2箇所虫刺されに気付く、11日から発熱、12日受診したが38~39℃の高熱が続き、大学病院で検査した結果ツツガムシに噛まれたことが原因と診断され入院となった。潜伏期間を考えると、8/1に六甲山の地獄谷をハイキングしと時にまれたのが有力と考えられる。	ツツガムシ病
34	8/9	東京	52	女性	瑞牆山	登攀	転倒	ボルダリングエリアでワイドクラックの練習中、岩の割れ目に手を入れたところアブ(ハチ)が数匹こちらに向かって飛んできたので、50cmぐらいの高さから飛び降り捻挫。マットは敷いていたが、慌てて飛び降りたためうまく着地の姿勢が取れなかった。	足首の捻挫
35	8/13	神奈川	71	男性	甲斐駒ヶ岳	無雪期	転・滑落	砂礫斜面を直登。手を掛けた岩(直径約1.5m)が砂礫斜面から剥がれ、本人に覆いかぶさるように転がり胸部を圧迫、岩はそのまま転がり本人は横転した。	胸部肋骨7本骨折 肺・肝臓にダメージ
36	7/20	兵庫	55	女性	長峰山	無雪期	転倒	沢渡りの際に、踏んだ石上で滑り、転倒。左手首と左ひざ下強打。	左橈骨遠位端骨折
37	8/10	鹿児島	55	男性	八経ヶ岳	無雪期	転倒	下り歩行中に足を滑らせ転倒。地面に足を着いた際、左手小指第二関節を脱臼した。	左手小指第二関節脱臼
38	8/13	神奈川	47	女性	瑞牆山	登攀	その他	クライミング中、ガストンをした際、左肩を脱臼。	亜脱臼
39	8/14	石川	52	男性	白山	無雪期	転倒	下山後別当出合から市瀬まで小走りをしていた。その時、痛でいた舗装道路に置き転倒。	擦り傷
40	8/2	愛知	56	男性	蝶ヶ岳	無雪期	その他	蝶ヶ岳に登頂中に採取したキノコに登頂後の昼食で食したところ、1~2時間後から、嘔吐と下痢が止まらなくなり、翌日、自力下山をし、麓の病院を受診したところ、即入院との診断。医師と相談し、自宅近くの病院に向かい再度受診し、自宅療養となった。	食中毒
41	8/16	東京	49	男性	北穂高岳	登攀	転・滑落	滝谷クラック尾根の1ピッチ目をセカンドで登攀中、上部で落石が発生し頭部に直撃。更に落石によりハーネス手元のロープが切断し60m程転落した。	多発外傷により死亡
42	7/26	茨城	31	女性	花園神社奥ノ院峰	無雪期	転倒	下山開始後、石の上で滑って右手をついた際に、右腕を痛めた。	打撲
43	8/20	道央	29	男性	藻岩山	無雪期	転・滑落	20kgの荷物を背負った歩荷トレーニングの下山中、足が滑って斜面を滑落。左足をひねってしまった。	左足腓骨の骨折・靱帯断裂
44	8/3	茨城	78	男性	霧ヶ峰	無雪期	転倒	南の耳に向う時、足に違和感があったが大丈夫と思い歩き続けたが、顔面から倒れた。	顔面裂傷・右手首打撲 前歯2本折る
45	7/26	鹿児島	83	男性	白山	無雪期	その他	下山中数回にわたり腰に痛みが走り、脚に力が入らなくなり座り込んだ。下山後、脚の浮腫みが3週間たってもとれないため病院を受診した。	急性腰痛症
46	8/27	兵庫	77	女性	地藏岳	無雪期	転・滑落	下り途中、足を踏み外し、滑落、転倒。約2mずり落ち、やや傾斜の緩まったところで止まった。右手、顔面を強打、負傷した。自力下山し帰宅後、翌日受診。	右手第5中骨粉碎骨折 ・顔面打撲
47	7/28	香川	66	男性	雲ノ平	無雪期	体勢	アラスカ庭園付近を雲ノ平山荘方面へ歩行中、木道上にあった小石に足を乗せたとき足をひねりねん挫した。	足首捻挫
48	8/3	群馬	61	女性	袈裟丸山	沢登り	転倒	救助隊の沢登り訓練中、石につまづいて転ぶ。帰宅して暫くしたら痛みがあるので8/12整形外科受診。	右手首有鉤骨骨折
49	8/16	東京	60	女性	ぼんぼり川	沢登り	転・滑落	ぼんぼり川を遡行中、岩を掴もうとしたが足が滑って落下、その時に胸が岩にぶつかった。下山後痛みが増してきたので受診。	第八肋骨骨折
50	8/17	兵庫	77	男性	鳳凰三山・薬師岳	無雪期	体勢	薬師岳小屋手前砂払いの登り岩を跨いだ時左ふくらはぎが伸び、激痛。そのまま、薬師小屋に下る。	左足ふくらはぎ肉離れ
51	8/19	埼玉	73	男性	矢沢軍刀利沢	沢登り	転・滑落	軍刀利沢を遡行中、5m位の滝の右側を登っていた時、足を滑らせ、2mほど落下、足で着地しが、その際右足首を負傷しました。	脛骨内果骨折
52	8/22	東京	78	女性	カムイエクウチカウシ山	沢登り	その他	22日夕刻に増水した札内川を渡渉している最中に溺死したものと推定される。23日14時に遺体発見。事故発生日時も推定。	溺死
53	8/24	愛知	66	男性	金森山	沢登り	転倒	万古沢谷遡行中、足を滑らし転倒。左ひざを強打し10cmくらい傷口が開く。下山後病院を受診。	外傷(左ひざ皮膚開放) ・左膝裂傷(9針縫合)
54	7/27	道央	71	男性	飯豊山	無雪期	体勢	下りで登山道の浮石につまづき転倒を回避するため左足で踏ん張った際、左膝を捻挫。	左膝関節捻挫
55	8/24	道央	59	男性	空沼岳	沢登り	転倒	左足を滑らせて前向きに倒れた際に、身体全体は特に怪我はなかったが、倒れた反動で顔(口元)が地面に叩きつけられ、右前歯負傷。歯科医院を受診した。	右前歯の打撲
56	8/7	愛知	64	女性	東山	無雪期	転倒	駐車場へ戻る幅3mほどの平らな歩道に入ったところで、盛り上がり足を取られ手を前について転倒。青あざが出来ていた。	右肋骨骨折

事故一報の受領順で掲載

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性	1	0	3	6	5	9	1	0	25
女性	0	2	1	8	16	4	0	0	31
合計	1	2	4	14	21	13	1	0	56

形態	無雪期	積雪期	人工壁	山スキー	登攀	沢登り	訓練	海外トレーニング	合計
男性	16	0	0	0	4	5	0	0	25
女性	23	0	0	0	4	3	1	0	31
合計	39	0	0	0	8	8	1	0	56

原因	転倒	転・滑落	体勢	落石	虫・動植物	病気	下山遅れ	その他	合計
男性	11	4	4	1	1	0	0	4	25
女性	19	3	3	1	2	1	0	2	31
合計	30	7	7	2	3	1	0	6	56

その他:指はさみ1、疲労1、脱臼1、キノコの食中毒1、溺死1、腰痛1

傷病	骨折	打撲	捻挫	裂傷	咬傷	脱臼	損傷	その他	合計
男性	7	3	2	2	1	1	2	7	25
女性	17	2	1	0	1	2	4	4	31
合計	24	5	3	2	2	3	6	11	56

その他: 疲労1、食中毒1、脛腓靱帯炎1、寛足炎1、術後腸閉塞1、ツツガムシ病1、打ち身1、急性腰痛症1、肉離れ1、死亡2

労山基金 2025年8月 交付認定の一覧

No.	地方連盟	口数等※	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名	通院日数	交付金額
1	宮城	50代女性 10口	2024/09/08 15時00分頃	秋田駒・岩手山・八幡平山系 虎毛山赤倉沢トラバースのゴース	無雪期登山	転倒	赤倉沢トラバースのゴース口部を歩いていた時、一枚岩にうつすら苦むした部分で片足が滑り、バランスを崩し転倒。全体重が左足首に乗り負傷。	左足首腓骨骨折 ・偽関節・骨萎縮	通院50日	200,000
2	神奈川	50代女性 1口	2024/09/13 15時45分頃	奥秩父 小川山 ガマスラブ2階	登攀	転・滑落	懸垂の2ピッチ目にて小滝懸垂最後の1mスガ抜けして滑落。その後登山道を2～3メートル下落。意識レベル問題なし。左肩と右足に痛みがあり立てないと本人より申告あり。右足を添え木とテーピングで固定の上Nが背負い下山。	右距骨粉碎骨折	通院29日	11,600
3	石川	60代女性 3口	2024/11/09 12時10分頃	白山系 経ヶ岳山頂付近	無雪期登山	転・滑落	下山開始後、5分位歩いた地点のぬかるみに滑り転倒。その際に手をつき骨折した。	右手橈骨遠位端骨折	通院10日	12,000
4	東京	50代男性 5口	2024/12/07 15時00分頃	関東・甲信越その他 湯河原幕岩正面壁	登攀	転・滑落	ラナ5.10bをRPトライ中、核心のシンバンドから乗越すところでハンドジャムがすっぽ抜けてフォール、中間テラスの端に右足が引っかけた模様で足裏にドスンと衝撃を感じた。違和感と痛みがありロワーダウンして湿布・固定・痛み止めを服用して自力下山。帰宅後夜間救急にて診察を受けた。	右足関節内果骨折	通院50日	100,000
5	大阪	60代女性 1口	2024/12/15 14時10分頃	六甲・金剛・和泉山系 摩耶山 老婆谷	無雪期登山	転・滑落	摩耶山から老婆谷を下山中、14時に狭い通路で足を踏み外して10mほど滑落した。自力で上まで登りそのまま徒歩で下山した。	右足踵骨骨折	通院12日	4,800
6	兵庫	80代女性 1口	2025/02/09 10時30分頃	六甲・金剛・和泉山系 六甲山住吉道 標高150m辺り	無雪期登山	転倒	住吉道に10m入ったところの浮石に足を、とられて転倒した。左の膝を打った。痛みがひどくなったので下山した。10日医者に行ったところ、左膝の膝蓋骨骨折と診断される。	左膝膝蓋骨骨折	通院12日	4,800
7	福岡	70代女性 5口	2025/02/11 14:40	九州・沖縄その他 宝満山 通称ウサギ道上（河原谷下り）	積雪期登山	転倒	雑所ヶ滝から河原谷を下りの下山中、枯れ草等の堆積物に隠れた突起物に気づかず、アイゼンを引っかけて転倒した。その時に左手首を骨折	左手首内側骨折	通院46日	92,000
8	兵庫	50代男性 3口	2025/02/22 12:30	八ヶ岳連峰 茶臼山 大石峠	積雪期登山	転倒	大石峠から麦草峠に向かって数分どころの緩い下りです、右足を踏み外して前のめりに転倒。その際に跳ね上がった右足のアイゼン(12本爪)の踵の爪が、左足の内腿に突き刺さった。	左大腿部裂創	通院5日	20,240
9	神奈川	80代男性 2口	2025/03/09 09時30分頃	丹沢・道志 大山 春岳沢湧水	積雪期登山	転倒	春岳沢湧水地点で、沢にかかるアルミ製の一本橋に雪があったので、それを避けて、沢を渡渉しようと、沢に下りる時、支えにしたストックが縮んで転び、石に胸を打ちつける。	右第6・7肋骨骨折	通院7日	5,600
10	岡山	40代女性 5口	2025/04/06 14時30分頃	中国・四国その他 朝錫鷲ヶ山 下山道	積雪期登山	転倒	落ち葉の積もったぬかるんだ急な下山道で転倒し、左足首をひねった。歩くのは無理だと分かり、メンバーの一人が背負って下山した。下山後、病院を受診。	左足関節外果骨折	通院9日	18,000
11	青森	70代男性 5口	2025/04/05 13時頃	岩木山・八甲田山系 櫛ヶ峰	山スキー	転倒	櫛ヶ峰中腹を滑降中に、雪の段差に気づかずスキーが突き刺さり転倒した。	第四胸椎骨折	通院5日 入院22日	98,000
12	兵庫	60代男性 1口	2025/05/26 14時30分頃	大山・蒜山 上蒜山からの下山路	無雪期登山	転倒	上蒜山からの下山中、粘土質に左足が滑ったが転倒を防ごうと左手を着いた。その際、左胸に少し痛みを感じたが自力下山。帰宅後痛みがひどくなり受信し、左第2,3肋骨骨折と診断された。	左第2,3肋骨骨折	通院3日	1,200
13	神奈川	60代男性 10口	2025/05/11 08時00分頃	奥秩父 小川山 お殿様岩	登攀	転・滑落	イムジン河をトライ中フォール。#0.3と#0.2のカムが外れ、離陸箇所を設置した#1カムで止まるものの、側壁に頭を強打。	頸椎ヘルニア	通院26日	104,000
14	埼玉	70代男性 10口	2025/06/18 11時00分頃	奥多摩・高尾・陣馬 逆川 沢登り	沢登り	転・滑落	沢登りで10m程の滝を右巻きに登攀中、足を滑らせ3m程落下。補助ロープにてハーネスと結締していたので空中で止まった。	腰痛症	通院12日	48,000

15	兵庫	60代男性 1口	2025/06/16 15時00分頃	近畿地方多紀連山 ハケ尾山 周回コース内	無雪期登山	虫・動植物	登山中チャゴクガの毒針毛によって皮膚炎を発症。	チャドクガによる皮膚炎	通院2日	800
16	石川	60代男性 5口	2025/07/06 10時30分頃	中部地方その他 オンソリ山・瀬波倉谷 標高500m 滝にて	沢登り	転・滑落	沢登りにて、滝を登攀中に足を滑らせ、腹ばいになりながら、足から約4m滑落。足から地面に着地後、後方へ1回転し、パーティー後続者が受け止め、停止した。	打撲・唇裂傷	通院3日	6,000
17	東京	60代男性 3口	2025/06/21 10時30分頃	奥多摩・高尾・陣馬 鷹ノ巣山鷹ノ巣谷 大滝	沢登り	転・滑落	大滝登攀中に不注意で4m程滑落し左手首を強打。腫れと痛みが生じたが大滝は登り自力で下山した。6月26日に受診し、挫傷（打撲）と診断された。	左手首挫傷（打撲）	通院3日	3,600
18	東京	50代女性 10口	2025/07/06 11時30分頃	丹沢・道志 塔ノ岳天神尾根分岐付近	無雪期登山	虫・動植物	虫に刺されて耳が腫れた。	左耳刺虫症・外耳湿疹	通院1日	4,000
19	千葉	60代男性 5口	2025/07/26 17時00分頃	鳥海山系 鳥海山山頂から下山中	沢登り	転倒	つまづき転倒。	左手打撲・唇擦り傷	通院1日	2,000

]=個人口数、表記がないものはすべて個人登録のみ

★交付特典：①一般登山道、②標高2000メートル以下、③標準コースタイム5時間以内、④日帰りの要件に該当するもの、⑤岩場・沢・雪山 海外は含まない場合は定められた交付率の3倍を交付します。ただし、通常交付の10口分を交付の上限額とします。（汚山基金規定・細則-3）

オンライン説明会開催

【日時】11月12日(水)19:00～

【開催方法】ZOOM詳細は後日ジャーナル・ホームページなどでご案内します

188 点から選出された写真 13 点で綴る労山オリジナルのカレンダー。ご注文受付後、9 月下旬頃から発送開始します！

※労山会員は、価格・申し込み方法について所属会・連盟へお問い合わせください。



- 壁掛けタイプ（壁掛け時のサイズは 364mm×515mm）3 つ穴
- B4 中綴じ・28 ページ
- カレンダーは日曜始まり

■労山会員の申込（地方連盟・山岳会の担当者からのご注文）

- 価格・申し込み方法などについての案内を各地方連盟に送付しました。
- 地方連盟や会のご担当者は、<https://forms.gle/AfPpFAso7hua5hdi9> からご注文ください。
- メールアドレスがない場合は必要事項（①地方連盟または会・クラブ名 ②氏名 ③ご住所 ④電話番号 ⑤注文部数）を明記して、FAX で送信してください（FAX：03-3235-4324）。



■個人（労山会員外）の申込

- 1 部 1,550 円／2 部 2,760 円／3 部 4,100 円／4 部 5,100 円（送料・税込）
- 5 部以上については発送地域・部数によって送料が変わりますのでお問い合わせください。
[労山事務所](#)で受け取る場合は 1 部 1,000 円（当日精算）

個人購入の申込方法

- 送付先（氏名・郵便番号・住所・電話番号）を明記して送金してください。
- 送金先：郵便振替口座 00180-0-212568 日本勤労者山岳連盟事務局
- 入金確認後に発送します（お急ぎの場合は送金後に[ご連絡ください](#)）